

令和5年7月4日  
独立行政法人福祉医療機構  
経営サポートセンター長 川森 大輔  
経営サポートセンター  
リサーチグループリーダー 松本 庄平  
担当 平内・佐藤・上野（電話）03-3438-9932  
（FAX）03-3438-0371

## 社会福祉法人経営動向調査（2023年6月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、四半期毎（3月、6月、9月、12月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は2023年6月に実施した本調査の結果についてご報告します。

詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/sh-survey/>)に掲載しております。

### 1. 調査の概要

- 対象：特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）を運営する社会福祉法人513法人
- 調査事項：社会福祉法人および特養の業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、2022年度の経営状況および原油価格や物価高騰による影響
- 回答数：383
- 有効回答数：383
- 有効回答率：74.7%
- 実施期間：2023年6月1日（木）～2023年6月22日（木）
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

### 2. 調査の結果

#### 【社会福祉法人の動向】

- 業況のDIは、前回調査から16%ポイント上昇し、 $\Delta 12$ となった。
- サービス活動収益のDIは、前回調査から32%ポイント上昇し、 $\Delta 10$ となった。
- 資金繰りのDIは、前回調査から7%ポイント上昇し、 $\Delta 19$ となった。
- 従業員数のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、 $\Delta 63$ となった。
- 経営上の課題として「人件費以外の経費の増加」を挙げた法人は、前回調査から2.4ポイント低下し、65.3%となった。（P.8「3-1 社会福祉法人全体」を参照）

#### 【特養の動向】

- サービス活動収益のDIは、前回調査から26%ポイント上昇し、 $\Delta 8$ となった。
- サービス活動収支（黒字・赤字）のDIは、前回調査から3%ポイント上昇し、 $\Delta 10$ となった。
- 施設全体の従業員数のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、 $\Delta 57$ となった。

#### 【その他の調査項目】

- 2022年度のサービス活動収益の実績は、2021年度比5%以上増加が15.7%、5%以上減少が27.0%となった。また、サービス活動増減差額は、2021年度比5%以上増加が22.5%、5%以上減少が44.8%となった。
- 原油価格や物価高騰による影響を受けていると回答した先のうち、2021年度比で水道光熱費が増加したのは96.8%となった。変化幅の内訳をみると、20%以上増加したと回答した先が64.6%を占めた。

以上